

令和2年6月19日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰  
地域保健担当理事 蔵並 貴子  
宮下 明

## Web 講演会開催のお知らせ

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より当会への格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、鎌倉市医師会は鎌倉市歯科医師会と共催し、『最期まで口から食べる』をテーマとした嚥下に関する Web 講演会を2回に分け開催いたします。

第2回は秋頃に開催し別途ご案内いたします。

今回は Web での講演会となります。

新型コロナが再び蔓延しても、いつでも多職種が繋がり連携していける体制づくりの一つとして、Web を利用してコミュニケーションをとれるよう講演会を通じて広げていけたらと考えております。

Web に苦手意識のある方も、一緒に体験できるお手伝いをさせていただけたらと思っておりますので、遠慮なく問い合わせいただきご参加いただけたらと思います。

在宅医療では、誤嚥性肺炎を防ぎながら「いかに口から食べるか」が大きな課題です。

医師も家族もどのようなものを食べさせたらよいのか？食べさせてはいけないのか…判断に悩むことが多々あります。

患者さんや利用者さんが最期まで食べる喜びを感じながら生活が送れるよう、多職種が協力して嚥下評価をし、適切な食形態の選択、嚥下訓練が行えるよう鎌倉市の嚥下支援ネットワークの構築を目指しています。

業務多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、ご出席方、ご高配賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、開催要項につきましては別紙資料をご参照ください。

皆様のご参加をお待ちしております。

問い合わせ先

鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター  
(鎌倉市医師会内)

電話番号 0467-81-3597

# Web講演会のお知らせ

最期まで口から食べる幸せのために多職種が出来ること

在宅医療では誤嚥性肺炎を防ぎながら「いかに口から食べるか」が大きな課題です。

医師も家族もどのようなものを食べさせたらよいのか？食べさせてはいけないのか…判断に悩むことが多々あります。

患者さんや利用者さんが最期まで食べる喜びを感じながら生活が送れるよう、多職種が協力して嚥下評価をし、適切な食形態の選択、嚥下訓練が行えるよう鎌倉市の嚥下支援ネットワークの構築を目指しています。鎌倉市医師会、鎌倉市歯科医師会で嚥下に関する講演会を2回に分け開催いたします。

今回は第1弾として以下の日程で開催いたします。第2弾は秋頃に飯田 貴俊 歯科医師（神奈川県川崎大学附属病院 全身管理高齢者歯科 診療科准教授、日本老年歯科医学会専門医・摂食機能療法専門歯科医師、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士）による講演を開催予定です。

第1弾 7月15日（水）19:00～21:00

Webミーティングツール（Webex）を使用

講演タイトル

摂食嚥下障害の基礎的事項と金沢区三師会嚥下在宅チームについて

講演内容

金沢区三師会は、平成30年5月に多職種（現在、内科医、耳鼻咽喉科医、神経内科医、歯科医、薬剤師、言語聴覚士、栄養士、福祉保健センター係長、三師会事務の17名）で構成する「嚥下在宅チーム」を発足しました。

今回、摂食嚥下障害の基礎的事項と、本チームについて御報告します。



講師：河合 敏 医師

金沢区三師会嚥下在宅チーム  
委員長

河合耳鼻咽喉科医院 院長  
横浜市立大学 非常勤講師  
横浜市耳鼻咽喉科医会 会長

参加申込み 先着100名（どなたでも参加可能です）

申込み期間:6/19(金)～6/30(火) 必着

ふりがな：

氏 名：

事業所名：

右のQRコードまたは、  
下記のURLからネット  
申し込みができます

<https://ux.nu/tNZMA>



職 種：

メールアドレス：

\* 講演の前に1週間にご記入のアドレスに利用方法などをメールでお送りいたします。

お試し接続を講演前に3日間ほど設けますので初めての方も是非ご参加ください。

上記項目に必要事項を記入し下記あてにFAXもしくはバーコードを読み取り申し込みしてください。

FAX送信先：0467-81-3695（鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター）

メールアドレス：soudan@kcma.jp

主催：公益社団法人 鎌倉市医師会

共催：一般社団法人 鎌倉市歯科医師会

お問い合わせは鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター TEL:0467-81-3597まで